

**平成23年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域(2次分)】  
41事業が内定しました。**

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、南信州地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり2次分を内定しました。

1 事業区分別の選定状況(別紙事業一覧参照)

事業区分		選 定 状 況		
		件数	支援額(千円)	事 業 例
1	地域協働の推進	0	0	
2	保健、医療、福祉の充実	1	380	障がい児による野外体験
3	教育、文化の振興	9	4,620	満蒙開拓の歴史を綴った映像の作成
4	安全・安心な地域づくり	1	410	震災体験者から体験談を聞き地域防災意識を高める
5	環境保全・景観形成	4	2,560	資源の循環を学ぶため処理機を導入する
6	産業振興、雇用拡大 (小計)	23	18,950	
(1)	特色ある観光地づくり	6	6,730	獅子舞フェスティバルにあわせ南信州のご当地グルメを紹介
(2)	農業の振興と農山村づくり	12	7,830	遊休荒廃地対策としてとうもろこしの生産を行う
(3)	森林づくりと林業の振興	0	0	
(4)	商業の振興	3	3,480	五平餅を地域内外に広くアピールし南信州を知ってもらう
(5)	その他	2	910	地域の飲食店が協力しご当地グルメを開発する
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	1	200	地域住民が一体となって地域のパンフレットを作成する
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	1,410	長年中断されていた夏祭りを復活させる
合 計		41	28,530	

2 申請者区分別の選定状況

申請者区分	件数	支援額(千円)	備 考
市町村	4	3,910	
広域連合等	1	2,000	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	36	22,620	
合 計	41	28,530	

3 その他

- 当地域の要望状況:62団体から67件、6,533万4千円の要望がありました。
- 選定結果を踏まえ、該当団体に対し、事業ごとの採否を付した書面により通知するとともに、選定した事業については、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をしております。
- 実施期間が短いため、より計画熟度の高い事業を採択しました。
- 平成24年度は、県の予算編成の如何にもよりますが2次募集は原則として実施しない方針です。

下伊那地方事務所地域政策課企画振興係  
(課長)熊谷和史(係長)林 俊秀(担当)湯本健一  
電話:0265-53-0401(直通)  
FAX :0265-53-0404  
E-mail: shimochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

平成23年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】（2次募集）採択事業一覧表

(平成23年7月27日現在)

地方事務所	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費		内定額
							うち支援金要望額	
下伊那	保健、医療、福祉の充実	ソフト	自立支援児 体験事業	障害児自立支援団体 まいか(飯田市)	障がいのある子どもたちが家族と一緒に、ツリークライミングやきのこの駒打ち、その他屋外体験をする機会を提供し、障害に立ち向かう意欲に繋げる。 ①講師謝礼、駒打ち体験費、材料運搬費(事業費 386千円)	386	386	380
下伊那	教育、文化の振興	ソフト	読み聞かせボランティア研修会	読み聞かせボランティアの会(飯田市)	読み聞かせの指導者を講師として講演会を開催し、地域の読み聞かせのスキルアップを図るとともに、今まで読み聞かせをやったことが無い人にも講演会に参加してもらい、読み聞かせの輪を広げていく。 ①講師謝金(事業費 196千円)	216	196	190
下伊那	安全・安心な地域づくり	ソフト	「東日本大震災の思いに学び、この教訓を36災害50周年を迎える私たちの地域に活かす」事業	NPO法人 飯田ボランティア協会(飯田市)	仙台市内の町内会の方に来てもらい、東日本大震災の災害体験と災害ボランティアの経験を学び、併せて36災害についての学習、災害時における障害者の方について学び、防災まちづくりに活かしていく。 ①謝礼、旅費交通費、材料費他(事業費 413千円)	413	413	410
下伊那	教育、文化の振興	ソフト・ハード	麻績の里座光寺獅子舞での天狗鎧・陣羽織	座光寺社年団(飯田市)	地域に古くから残っている獅子舞の目玉である「獅子曳」に利用する天狗の鎧、陣羽織を更新し、伝統文化を後世に残していき、イベントで活用する。 ①陣羽織購入費(事業費 105千円) ②鎧購入費(事業費 704千円)	809	574	570
下伊那	教育、文化の振興	ソフト・ハード	体操指導者養成支援事業	かざこし体操クラブ(飯田市)	体育協会や教育委員会と連携し、学校の先生や一般の親子に体を動かす楽しさと器械体操の専門的な知識と技術を学んでもらう機会を提供する。 ①講師費用、募集リーフレット印刷費(7,000部) 運搬費(事業費 373千円) ②安全マット購入費(事業費 689千円)	1,062	832	550
下伊那	教育、文化の振興	ソフト・ハード	子ども参加の「ゆるキャラ『ブッチー』」の活用によるまちづくり事業	りんご並木まちづくりネットワーク(飯田市)	ゆるキャラ「ブッチー」の着ぐるみを作成し各種イベントに参加することで、小学生から社会参加の機会を創出し、「ゆるキャラ」という開かれた環境下で子どもたちが参加することでおらかな人間性を養う。 ①デザイン費、設計費(事業費 200千円) ②制作費(事業費 300千円)	500	400	300
下伊那	教育、文化の振興	ソフト	獅子舞交流による地域活性化事業	上茶屋獅子舞保存会(飯田市)	地域の若者、子どもたちに伝統芸能のすばらしさ、可能性を発信するために歌舞劇団の「伝統芸能交流会」を開催し、地元獅子舞への指導と公演を行い、伝統芸能に対する今後の方向を示す。 ①公演費、講師謝金、チラシ、会場使用料他(事業費 730千円)	730	530	530
下伊那	教育、文化の振興	ソフト	駄科の歴史を学び次代に繋ぐ事業	駄科地域づくり委員会(飯田市)	鈴岡城址100年史の冊子を作成し、地域の歴史を学習する講座を開催し、地域への愛着を高めると共に、地域を自分自身で学ぶ機会を提供する。 ①学習会経費、印刷製本費(1,000部)(事業費 1,373千円)	1,373	1,373	50
下伊那	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	蕎麦づくりによる地域景観保全推進事業	柏原そばの会(飯田市)	遊休荒地対策として進めている蕎麦の栽培の付加価値を高めるため、収穫した蕎麦を蕎麦粉にする機械を導入し、地域の特産品とする。 ①製粉機(事業費 83千円) ②石抜機(事業費 106千円)	189	153	150
下伊那	環境保全、景観形成	ハード	飯田国際射撃場整備事業	飯伊連合猟友会(飯田市)	現在、水道施設が整備されていないため、地下水利用方式の水道設備を整備し、飲料水及び生活用水を確保することで、快適に施設を利用できるようにし、射撃場利用者の増加を図る。 ②上水道設備工事(事業費 1,857千円)	1,857	1,238	1,230
下伊那	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	大平の景観と民家を後世に伝えるモデル作り事業	NPO法人大平宿をのこす会(飯田市)	景観ワークショップを開催し、周辺植物の調査を行い、大平宿に残る民家の保存に支障をきたす樹木を伐採し、生活体験の場として利用している民家の補修を行い、貴重な財産を後世に残していき、大平宿の魅力を発信していく。 ①伐採経費、ワークショップ経費、環境調査(事業費 461千円) ②民家補修経費(事業費 762千円)	1,223	969	870

平成23年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】（2次募集）採択事業一覧表

(平成23年7月27日現在)

地方 事務所	主事業区分	ソフト・ ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費		内定額
							うち 支援金 要望額	
下伊那	特色ある観光 地づくり	ソフト	「南信州うまいもん大集 合！In南信州獅子舞フェ スティバル」運営事業	ご当地グルメイベ ント実行委員会(飯田 市)	南信州獅子舞フェスティバルにあわせ、飯田市中央公園に 特設会場を設けて、地域独特のご当地グルメを紹介・販売 するイベントを開催する。 ①会場設営費、ポスター(100部)、チラシ(3,000部)(事業費 2,413千円)	2,413	2,053	2,000
下伊那	特色ある観光 地づくり	ソフト	『遠山郷は第2のふるさと』 村民倍増計画(都市 と農村の交流)事業	遠山郷観光協会 (飯田市)	観光客が何度も足を運びたいくなるようなポスターやパン フレットを地域住民のデザインで作成し、ホームページで情報 を発信し、遠山郷を第2の古里と思ってもらうようにする。 ①パンフレット(50,000部)、ポスター(300部)、のぼり旗、 ホームページ改修(事業費 1,212千円)	1,212	1,212	1,210
下伊那	農業の振興と 農山村づくり	ソフト・ ハード	都市農村交流ファーム 大豆人プロジェクト推進 事業	特定非営利活動法 人 いいだ自然エネ ルギーネット山法師 (飯田市)	都市と農村の連携により、遊休農地を活用した大豆栽培と みそづくりを行い、遊休農地の解消につなげる。 ①畑作り農具、トラクター借り上げ料、パンフレット他(事業 費 205千円) ②みそづくり機材(事業費 248千円)	453	349	340
下伊那	農業の振興と 農山村づくり	ソフト・ ハード	朝市 新鮮野菜等の直 売	グリーンフレッシュ (飯田市)	地域の買物難民を解消するために、地域の生産者が作っ た野菜と遊休農地で作った野菜を販売し、併せて販売場所 を地域交流の場とする。 ①コンテナ、昇り旗(事業費 105千円) ②テント、机、いす(事業費265千円)	415	367	360
下伊那	商業の振興	ソフト	郷土食「五平餅」による 地域活性化事業	南信州・飯田五平も ち楽会(飯田市)	飯田・下伊那の郷土食である「五平餅」を地域内外に知って もらうため、東海B-1グランプリに出場し、アピールをするこ とで、「五平餅」及び南信州・飯田を広く情報発信する。 ①横断幕、昇り旗、ユニフォーム、PRチラシ・リーフレット (60,000枚)他(事業費 2,025千円)	2,025	1,965	1,960
下伊那	商業の振興	ソフト	買物弱者「しあわせ市場 配達便」	飯田商工会議所 (飯田市)	週2回、空き店舗等を利用し、そこを拠点として軽トラックに よる買物弱者地域への出張販売を実施する。 ①チラシ印刷費(4,000部)、空き店舗家賃、軽トラックリース 代、広報費他(事業費 1,500千円)	1,500	1,180	980
下伊那	その他地域の 元気を生み出 す地域づくり	ソフト・ ハード	地域全員参加を！座光 寺地域夏祭ステップアッ プ事業	座光寺地域自治会 (飯田市)	住民の地域参加の動機付けとして、一昨年末で休止してい た夏祭りをより一層盛り上げるための櫓を購入し、祭り全体 の一体感を高め、地域の誇りを継承していき、地域を盛り 上げる。 ①裃天(事業費 100千円) ②櫓購入費、バルーン投光器他(事業費1,705千円)	1,805	1,236	730
下伊那	教育、文化の 振興	ソフト	東小学校を拠点とした生 東地区活性化及び発信 事業	東小学校を拠点とし た生東地区まちづく り協議会(松川町)	地域の中心的存在である松川東小学校を会場として、土曜 日に「サタデースクール」と称して、三六災害についての体 験者からの聞き取り、卓球クラブの運営や懐かしい映画の 上映会、伝統文化の体験教室を行うとともに、外部への情 報発信を行う。 ①広告費、講師謝礼、パンフレット作成、ホームページ費 (事業費1,057千円)	1,057	1,057	1,050
下伊那	農業の振興と 農山村づくり	ハード	かあちゃんたちの「手づ くり加工」による増野地域 の活性化	農村女性ネットワー クまつかわ 新星ま しの(松川町)	地元で生産されている野菜や果物を乾燥加工し新商品の 開発をするために、食品乾燥機を購入し、地元農産物の魅 力発信、地産地消に取り組む。 ②電気食品乾燥機(事業費 886千円)	886	590	590
下伊那	農業の振興と 農山村づくり	ハード	人と環境にやさしい農業 松川モデル事業	ナチュラルアースま つかわ(松川町)	春・秋に利用が集中する環境負荷の低い液肥を貯蔵してお くプラントを設け、安全安心な環境にやさしい農業を目指 す。 ②貯蔵タンク(事業費 950千円)	950	633	630
下伊那	その他(産業の 振興及び雇用 の拡大)	ソフト・ ハード	ごぼとん丼販売促進事 業	ごぼとん丼会(松川 町)	松川町名物「ごぼとん丼」をイベントで臨時出店できるように 簡易厨房施設と調理器具を整備し、丼をPRし地域の活性 化を図る。 ①調理器具(事業費 141千円) ②簡易厨房施設(事業費 549千円)	690	507	360

平成23年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】（2次募集）採択事業一覧表

(平成23年7月27日現在)

地方 事務所	主事業区分	ソフト・ ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費		内定額
							うち 支援金 要望額	
下伊那	環境保全、景観形成	ハード	廃棄物による循環型教育推進事業	高森町教育委員会(高森町)	町内の保育園に生ごみ処理機を導入し、給食から出る生ごみの堆肥化し、保護者や町民と共に作付、収穫を行い、その食材を給食食材として使用し、資源循環の普及を図る。 ②生ごみ処理機(6台)(事業費 1,122千円)	1,122	748	370
下伊那	環境保全、景観形成	ソフト	くらしに生かそう自然エネルギー	自然エネルギー研究会(高森町)	小中学生や一般の人たちを対象に野外の自然観察会などで太陽光発電による点灯、散水装置や換気扇などの実用化や実技を実験キットで学び、また屋内活動では様々な発電方法や暮らしに生かす方法を工作キットにより学習する。 ①実験キット、工作キット費用(事業費 92千円)	92	92	90
下伊那	農業の振興と農山村づくり	ソフト	遊休農地解消、地産地消と交流推進事業	上市田地域農政ソバをつくらまい会(高森町)	遊休農地解消のためソバの栽培促進を行っており、自ら収穫したソバのソバ打ち体験を行ってもらうために、ソバ打ちの道具を購入する。 ①ソバ打ち道具(5セット)(事業費 221千円)	221	221	220
下伊那	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	～美味しい高森町を作る～高森アルプスサーモン発信事業	高森町ご当地グルメ検討委員会(高森町)	町内飲食店が協調してご当地グルメを開発し、内外にPRすることで地元意識を高め、観光資源としてアピールし、飲食店の振興に繋げる。 ①研究開発費、ポスター(200部)、パンフレット(5,000部)イベント経費(事業費 657千円)	657	650	550
下伊那	教育、文化の振興	ソフト	満蒙開拓の歴史の理解を助ける映像制作	満蒙開拓平和記念館事業準備会(阿智村)	満蒙開拓の歴史について時代背景、社会背景などを体系的にわかりやすく説明する映像を制作し、各地で開催する「語り部」体験やパネル展で活用する。 ①構成・撮影・編集費、著作権料(事業費 1,315千円)	1,315	1,315	1,310
下伊那	市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	ソフト	浪合自治会地域活性化事業	浪合自治会(阿智村)	阿智村の南の玄関口に位置しているものの、近年存在感が薄れている浪合をPRするため見所を掲載したパンフレットを作成し、地区への滞在時間を長くなるようにする。 ①パンフレット作成(10,000部)(事業費 207千円)	207	207	200
下伊那	特色ある観光地づくり	ハード	ご当地ゆるキャラ「ちんえもくん」活用事業	平谷村商工会(平谷村)	平谷村商工会オリジナルキャラクター「ちんえもくん」の着ぐるみを製作し、村内各イベントに参加する他、村外のイベントへも積極的に参加し、村をPRする。 ②着ぐるみ製作費(事業費 446千円)	446	297	290
下伊那	商業の振興	ソフト	ほっとパークひらや郷でみんないっしょにのんびり休憩しませんか	ほっとパークひらや郷を元気にする会(平谷村)	テントを購入し、ほっとパークひらや郷で地域の高齢者が家庭菜園で生産した野菜を販売できるコーナーを設置、来訪した方に休憩できる場所の提供と、地元の高齢者の交流の場とする。 ①テント購入費、テーブル・椅子、陳列棚他(事業費 545千円)	545	545	540
下伊那	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	遊休農地解消対策事業	NPO法人 矢作川源流の森ねば(根羽村)	遊休農地にとうもろこし約2万本を植え付けし、とうもろこしの生産を行い、根羽村の特産品として売り出すとともに、2次加工品についても大学と連携して研究をすすめ根羽村の特産品とする。 ①電柵、電柵電源パネル他(事業費 1,131千円) ②マルチ機、植付機、くりわな(事業費 3,032千円)	4,163	2,325	2,000
下伊那	農業の振興と農山村づくり	ソフト	獣肉販売促進事業	根羽村猟友会(根羽村)	今まで廃棄していた獣肉をソーセージとして商品化し、購入しようとする消費者にインパクトを与え、購入意欲をそそるような商品ラベルを開発し、獣肉の消費の促進を図る。 ①商品ラベル作成費(事業費 425千円)	425	425	420
下伊那	特色ある観光地づくり	ハード	極楽峠遊歩道整備事業	下條村	現在観光スポットとして、極楽峠にパノラマパーク及び三十三観音を整備し活用しているが、近くに貴重な井水があり、この資源を活用するため地域の住民を中心に遊歩道整備を行い、地域全体を新たな観光資源とする。 ②遊歩道整備(1,291千円)	1,291	860	860

平成23年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】（2次募集）採択事業一覧表

(平成23年7月27日現在)

地方事務所	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費		内定額
							うち支援金要望額	
下伊那	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	心のふるさとづくり事業	売木村農業生産法人 ネットワークうるぎ(売木村)	うるぎ米の稲刈り体験や、とうもろこしのもぎ取り体験、小中高校生の農業体験などの事業や、伝統食の紹介、1ターナーの就農研修などの受入を行うため、今まで借りていた必要な道具を整備し、地域の活性化を図る。 ①テーブル・椅子、コンロ、五平餅用備品等(事業費 629千円) ②テント購入費(事業費 272千円)	901	800	800
下伊那	特色ある観光地づくり	ソフト	天龍村魅力アップ事業	天龍村商工会青年部(天龍村)	地元で暮らす若者達が自らの目で見えて回った村の魅力あるポイントを幅広く掲載したガイドブックを作成し、観光客に紹介する。 ①ガイドブック作成(2,000部)、デジタルカメラ(事業費 498千円)	498	378	370
下伊那	農業の振興と農山村づくり	ハード	「ていぎなす」による地域活性化事業	一八会(天龍村)	観光施設の近くにある村の名産である「ていぎなす」の収穫を観光客に体験してもらうための農具を整備し、併せて農場に来た観光客のための休憩場の整備を行う。 ①農具購入費(事業費 41千円) ②あずまや整備(事業費 203千円)	244	176	130
下伊那	教育、文化の振興	ソフト	「信州こども山賊キャンプ」を通じた被災地支援事業	NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター(泰阜村)	東日本大震災発生から3ヶ月が経過したが被災地の子どもたちに夏休みには思い切り体を動かして遊んでもらうため、「山賊キャンプ」に被災児童を受け入れる。 ①ガソリン代、消耗品、ボランティアへの謝礼、報告書作成、保険料他(事業費 3,162千円)	3,162	682	70
下伊那	農業の振興と農山村づくり	ハード	農家かあちゃん副業雇用で農村地域の活性化	豊丘村	村内農家の奥さんたちの加工組合「ゆたか」で野菜、果物の加工処理を効率的に進め、消費の拡大を図るために村内の空き店舗を購入し、新たな需要に対応すると共に、新規の雇用を生むようにする。 ②店舗購入、改修費(事業費15,500千円)	15,500	5,000	2,000
下伊那	農業の振興と農山村づくり	ソフト	次世代につながるプロジェクト	この指とまれつながり逢いの会(大鹿村)	ジャムやシラップ煮のオリジナルステッカーを作成し、販路拡大を図るとともに、ラミネートパウチやスパウトパウチの加工を行い、次世代に向けた商品の研究を行う。 ①パウチ加工費、ステッカー、ラベル作成(7,000枚)(事業費197千円)	197	197	190
下伊那	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ハード	大鹿村ってしってるかい？こんなところさ！	大鹿村	大鹿村のゆるキャラを制作し、地域内外でのイベントに積極的に出て行き「大鹿村」を多くの人にPRし、一緒に農産物や特産品の販売も行う。 ②着ぐるみ制作(事業費 1,029千円)	1,029	686	680
下伊那	特色ある観光地づくり	ソフト	NEXCO中日本との連携による南信州ハイウェイキャンペーン	南信州観光連携プロジェクト会議	パンフレットやポスターを作成し南信州の魅力ある食、温泉、地域独特の物産や伝統芸能などを紹介、Webサイトの構築やメルマガの配信により南信州へ興味を持ってもらい、誘客を図る。 ①パンフレットの作成(200,000部)、専用Webサイトの構築、メルマガ配信(事業費 2,200千円)	2,200	2,200	2,000
下伊那地方事務所 計					41 事業	56,379	36,017	28,530